

## 経済学研究科

### ○ディプロマポリシー

経済学研究科では、空理空論を語らない実学主義の理念のもとに、持続可能な社会を研究する経済学、人々が職を得る組織の経営学、利害関係者に求められる会計学を中心に高度の専門性が求められる人材を育成することを目的とし、以下に示した方針のもと所定の期間在学し、修了に必要な単位を修得し、研究科の定める審査および試験に合格した者に学位を授与します。

### 修士課程

1. 現代における諸問題を広い視野から、経済学、経営学の専門的知識を運用できる能力を修得します。
2. 社会に生じている事象を経済学、経営学の枠組みから専門的に分析し、論理的に思考できる能力を修得します。

### 博士後期課程

1. 現代における諸問題を広い視野から、経済学、経営学の専門的知識の深い理解をもち、発展的に高い研究能力を修得します。
2. 経済学、経営学の従来の研究を発展させ、創造性の高い研究課題を自ら設定し遂行する能力を修得します。

### ○カリキュラムポリシー

経済学研究科では、経済と経営をより深く探求し、高度な専門知識を培うことを基本目標としています。より具体的には、経済学、経営学、会計学、流通論のそれぞれの分野の専門的知識を有する高度専門職業人、または、創造性豊かな研究者の養成を目指してカリキュラムを編成しています。

修士課程においては、広い視野から精深な学識を授け、専攻分野における研究能力、又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を養うことを目的としています。特に、経済および経営分野における専門的研究者の育成、また同時にそれにとどまらずより広く理論と実践の領域にまたがるスペシャリストの育成を達成できるように経済関係授業科目と経営関係授業科目を配置しています。

博士後期課程は、専攻分野について研究者として自立した研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的としています。このため、経済及び経営の各分野における創造性豊かで新規分野の開拓に意欲的な研究者の養成に必要な授業科目が配置されています。

修士課程及び博士課程の授業科目は、講義科目および演習科目から編成されています。また、入学と同時に指導教員を定め、指導教員の担当する演習科目を必修と定めています。